



～本格的に生徒会がスタートしました～

前期生徒会総会で生徒会役員が提案した、「ネパール地震の募金活動」がスタートし、先週末で、生徒・教職員合わせて52,898円もの募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。4年前の大震災では、ネパールを始め多くの国々からの支援をいただきました。約170万人の子ども達が緊急に支援を必要としており、今度は私たちができることを募金活動という形で行動に表した生徒会を大変誇りに思います。



また、「朝のあいさつ運動」も継続して行われており、今月の目標は『元気にあいさつしよう』です。私も朝の立ち番をしていますが、残念ながら元気のないあいさつが多いように感じています。あいさつから、お互いのコミュニケーションが始まります。1日を気持ちよくスタートさせるためにも元気なあいさつと、ご家庭での「早寝・早起き・朝ご飯」の励行をお願いします。

キャリア教育の充実～夢の実現めざして～

本年度より1,2年生を対象に専門高校（相馬農業高校と小高工業高校）とのキャリア教育連携事業（県の事業）をスタートさせます。専門高校生が本校を訪れ、専門高校での学び、進路選択、将来設計などについて、自分の経験や思いを基に講話等を行います。反対に本校の生徒が専門高校を訪れ、授業や実習を体験し、専門高校の学習内容を理解するとともに、将来への進路実現や職業選択への素養を身につける内容となっており、生徒相互の取組を深める機会や場となります。更には、本校と専門高校のキャリア教育教員が、相互のキャリア教育への取組や専門高校での学習内容についての情報交換などをを行う予定になっています。

また、3年生を対象にキャリア教育出前講座（市の事業）を実施します。社会人講師による「仕事を選んだ理由と夢実現までの道」「自分の仕事で大切にしていること」などの講演、社会人講師へのインタビューを行う予定です。

これらはいずれも主体的に自らの生き方や進路を選択決定できる能力や態度を育成するための一助であり、生徒一人ひとりの『夢の実現』に直結するものです。実施状況は、後日お知らせします。

PTA奉仕作業ありがとうございました



一昨日16日にPTA奉仕作業が実施されました。早朝6時にもかかわらず、半数以上の保護者の皆様の参加があり、いつもお借りしている鹿島小学校校庭及び旧給食センター跡地（一時駐車場として利用）の整地作業、側溝の泥上げ等に、鹿島小PTAの方々と一緒に尽力していただきました。後半は強い雨となりましたが、手際よく作業が進み、1時間足らずで終了することができました。ありがとうございました。児童・生徒が安心して校庭を使用することができます。

遊びは「なんや、なんやそれ、おもろそうやないか！」から始まる気がする。この「なんや、なんや！」の好奇心こそ、父となり、母となり、大人になっても子どもの頃からずっと変わらずにある「遊びの素」だと思うのです。

地域に子どもと一緒に遊ぶ大人（教師）が少なくなっている今、もう一度、どんな子どもにも関わり、声をかけ、大人（教師）自身が感動し、好奇心をもち、学び、子どもを通して自分自身へのエネルギーに変えてほしいと願うし、自分もそうならなければと思うのです。

大人（教師）が子どもに気を遣いすぎて、大切なものを子どもに伝えていないような気がする。それは生きていくうえでのルールであったり、エチケットであったり、優しい心であったり…形や数字に表れない大切なもののばかり…そのヒントは遊びの中に隠れている気がする。（三重県熊野市立木本中学校長「遊びの素になろう！」より抜粋）